

サイズの測り方

製品別にサイズの測り方をご確認ください。

対象製品

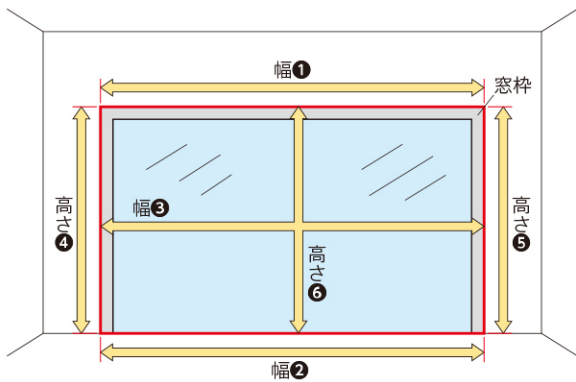
- ラインドレープ
- ペア アンサンブル
- ペア ツーウェイ
- 木製
- ホームタコス ラインドレープ
- ホームタコス ペア アンサンブル
- ホームタコス 木製

285ページの [取付け方] に合わせて「製品幅」・「製品高さ」・「取付け高さ」をご指定ください。

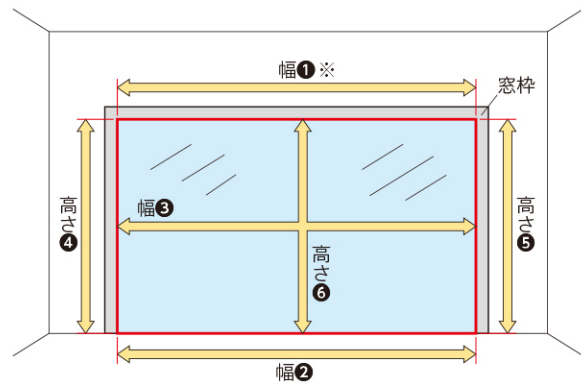
*製品幅は5mm単位、製品高さは10mm単位での製作になります。

[サイズの測り方]

■ 窓枠を覆う場合



■ 窓枠内に取付ける場合



- 製品幅**
- 窓枠を覆う場合 : 窓枠の上部(幅①)、下部(幅②)、中央部(幅③)の3カ所の外側を測定し、最も大きい寸法以上を製品幅としてご指定ください。
※窓枠の内側にたたみしろを残したくない場合は、「窓枠の内側にたたみしろを残さない場合の製品幅の算出方法(P.288～)」をご覧ください。
 - 窓枠内に取付ける場合 : 窓枠の上部(幅①)、下部(幅②)、中央部(幅③)の3カ所の内側を測定し、最も小さい寸法から10mm以上*引いて製品幅をご指定ください。
※製品の製作寸法幅が5mm単位であっても、窓枠からの引き寸法は5mmではありません。
スラットやコード類が干渉しないよう、幅は窓枠の内側寸法から10mm以上引いてください。

オプション仕様の場合

レールジョイント仕様 ボタン操作	レールジョイント仕様 コード操作	2連取付仕様
<p>製品総幅(W) 製品幅W1 (左側) 製品幅W2 (右側)</p> <p>製品幅は、製品総幅(W)と製品幅W1(左側)・W2(右側)をご指定ください。</p>	<p>製品総幅(W)</p> <p>製品総幅(W)に対して、レールは中央で分割されます。</p>	<p>製品幅W (左側) 製品幅W (右側)</p> <p>製品幅は、左側・右側をそれぞれご指定ください。(左右2台)</p>

- 製品高さ**
- 窓枠を覆う場合 : 窓枠の左部(高さ④)、右部(高さ⑤)、中央部(高さ⑥)の3カ所の外側を測定し、285ページの [取付け方] に合わせて製品高さをご指定ください。
スラットの下部位置は床面より10～20mm短くしてください。

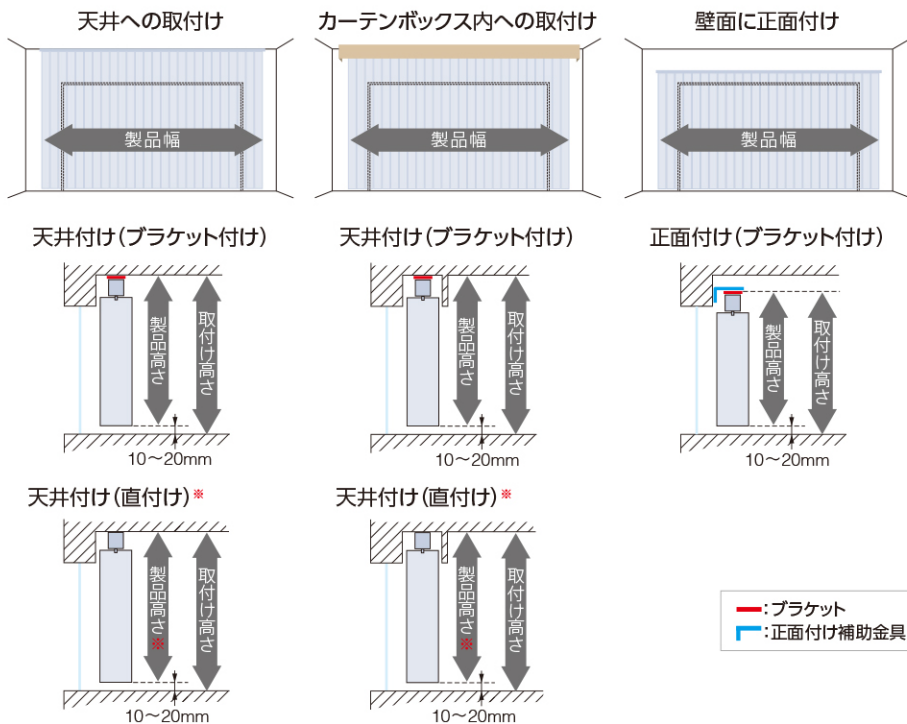
- 窓枠内に取付ける場合 : 窓枠の左部(高さ④)、右部(高さ⑤)、中央部(高さ⑥)の3カ所の内側を測定し、最も小さい寸法から10～20mm短くしてください。

※床面にカーペットを敷く場合は毛足の長さも考慮して、製品高さをさらに短くしてください。
※製品高さにブラケットの厚み(4mm)は含まれます。

- 取付け高さ**
- 製品取付け高さを10mm単位でご指定ください。取付け高さによって、ボタン・操作コード・操作チェーンの長さが決まります。取付け高さによるボタン・操作コード・操作チェーンの長さは各製品仕様ページをご覧ください。
※ご指定がない場合は、製品高さを取付け高さとして製作いたします。
※腰高窓の場合は、必ず取付け高さをご指定ください。ご指定がない場合は、ボタン・操作コード・操作チェーンが短くなる場合があります。

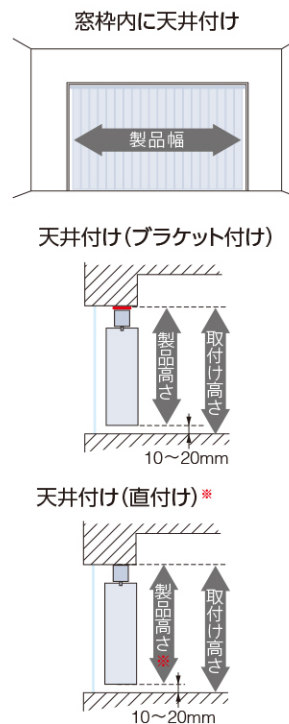
[取付け方]

■ 窓枠を覆う場合



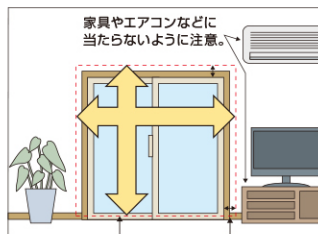
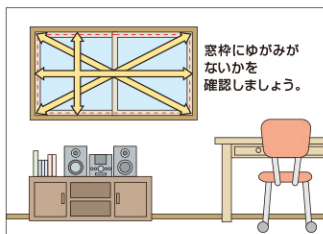
※天井付け(直付け)の場合、製品高さはブラケット厚の4mm分短くなります。
 ※床面にカーペットを敷く場合は毛足の長さも考慮して、製品高さをさらに短くしてください。

■ 窓枠内に取付ける場合



注意 サイズを測る前の注意点について

1. 窓枠内に取付けるとき(天井付け)は、窓枠のゆがみに注意してください。
2. 窓枠を覆うとき(正面付け)は、製品のまわりにある障害物等に注意してください。

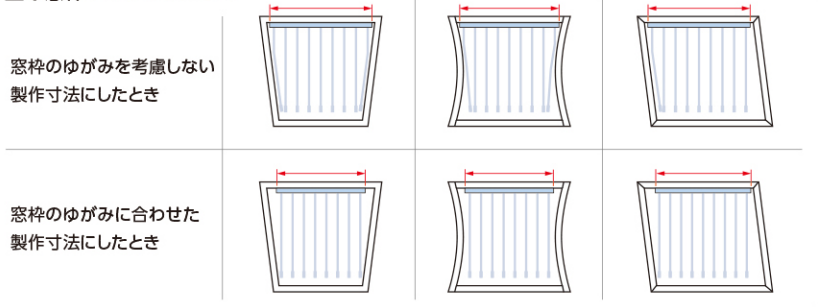


製品が床までくるときは、床に当たらないように10mm以上製品高さを小さく。

窓枠より50~100mm程度大きく。

ゆがみのある窓枠へ製品を取付ける場合、ゆがみに合わせた製作寸法になっていないと、製品が窓枠に干渉し不具合が生じる恐れがあります。製品の発注寸法を決める前に、窓枠のゆがみの有無を確認することをおすすめします。

主な窓枠のゆがみについて

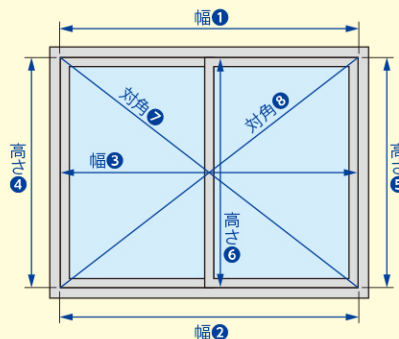


特に窓サイズが大きいときは、窓枠のゆがみに対してより注意が必要になります。

窓枠のゆがみを確認する方法

窓枠のゆがみの有無は、以下の手順で確認することができます。

- ① 取付ける窓枠の内側寸法(右図の幅①~対角⑧)を測ります。
 - ・幅③の測り方 : 高さ④または高さ⑤の真ん中(1/2)の位置に印をつけて、その位置から寸法を測ってください。
 - ・高さ⑥の測り方 : 幅①または幅②の真ん中(1/2)の位置で寸法を測ってください。
- ② ①で測った寸法から窓枠のゆがみの有無を確認します。
 「幅①~③」「高さ④~⑥」「対角⑦~⑧」それぞれで寸法の誤差がないことを確認してください。
 特に「対角⑦~⑧」で寸法の誤差がある場合は、ゆがみに合わせた製作寸法にしないと、製品の動作に不具合を生じる恐れがあります。最寄りの販売店等にご相談ください。



サイズの測り方

発注方法

取付け方法

メンテナンス

お取替え用スラット

スラット性能とマークの見方

スラット性能データ

スラット詳細一覧

スラットラインナップ一覧

共通柄一覧

継続柄・廃止柄一覧

スラット50首順一覧

製品仕様

採寸・発注取付け

スラット詳細

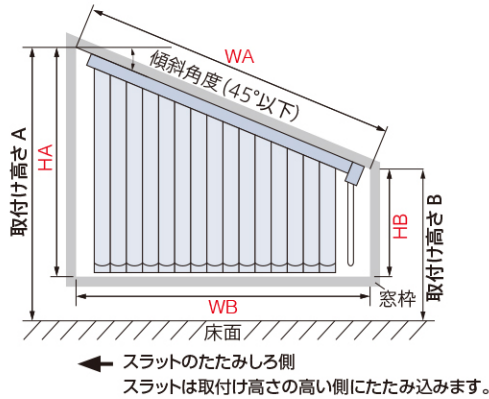
■ サイズの測り方

対象製品

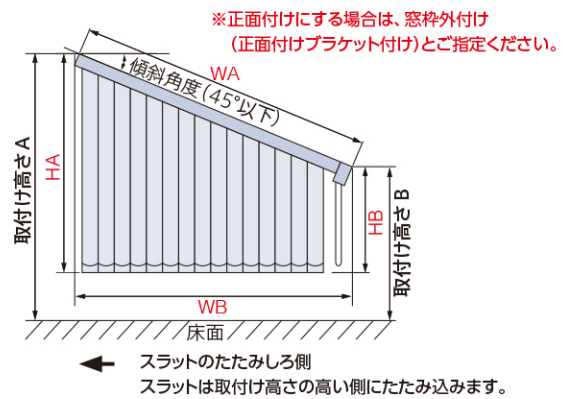
傾斜窓

幅・高さとも1mm単位での製作になります。

■ 窓枠内に取付ける場合 (天井直付けのみ)



■ 窓枠外に取付ける場合 (天井直付け・正面付け)



取付ける窓枠の内側寸法を測ります。

製品幅	WA (窓枠上部の内側寸法) WB (窓枠下部の内側寸法) の2カ所 (1mm単位)
製品高さ	HA (高いほうの窓枠内側寸法) HB (低いほうの窓枠内側寸法) の2カ所 (1mm単位)

取付け高さ 納まり形態によって取付け高さAもしくはBを10mm単位でご指定ください。

- 操作部が傾斜の上部になる場合
[操作位置: 右・右納まり / 操作位置: 左・左納まり]
..... 取付け高さAを指定
- 操作部が傾斜の下部になる場合
[操作位置: 右・左納まり / 操作位置: 左・右納まり]
..... 取付け高さBを指定

製品の仕上がり寸法を測ります。

製品幅	WA (製品上部の幅寸法) WB (製品下部の幅寸法) の2カ所 (1mm単位)
製品高さ	HA (高いほうの製品高さ寸法) HB (低いほうの製品高さ寸法) の2カ所 (1mm単位) ※製品高さにブラケットの厚みは含まれません。

取付け高さ 納まり形態によって取付け高さAもしくはBを10mm単位でご指定ください。

- 操作部が傾斜の上部になる場合
[操作位置: 右・右納まり / 操作位置: 左・左納まり]
..... 取付け高さAを指定
- 操作部が傾斜の下部になる場合
[操作位置: 右・左納まり / 操作位置: 左・右納まり]
..... 取付け高さBを指定

注意 正面付けブラケット使用時

[単位:mm]

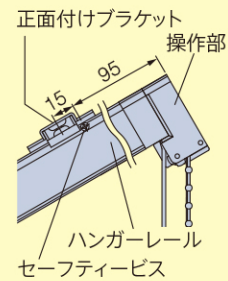
- ・正面付けブラケットの厚みは製品高さに含まれません。
- ・取付けの際は、ブラケットの上端と天井とのすき間を5mm以上あけてください。
- ・正面付けブラケットの取付け位置は傾斜に対し、「セーフティービス」よりも下側に取付けてください。
「セーフティービス」は、正面付けブラケットからハンガーレールが滑り落ちないようにする部品で、あらかじめハンガーレールの正面 (操作部の端部から95mm) に取付けられています。正面付け採寸時は下地の位置を十分確認するとともに、セーフティービスの位置を考慮しブラケットの取付け位置を注意して決めてください。
(正面付けブラケットを適切な位置に取付けないと、製品が希望の位置に取付けられないことがあります。)

※正面付けブラケットの寸法について、詳しくは204ページをご覧ください。

※セーフティービスの取付け位置は、操作部の端部から60~100mmの範囲内でmm単位で指定することもできます。

ご指定がない場合は、操作部の端部から95mmとなります。

※ブラケットの中心位置は、セーフティービスから傾斜に対して下側15mmです。

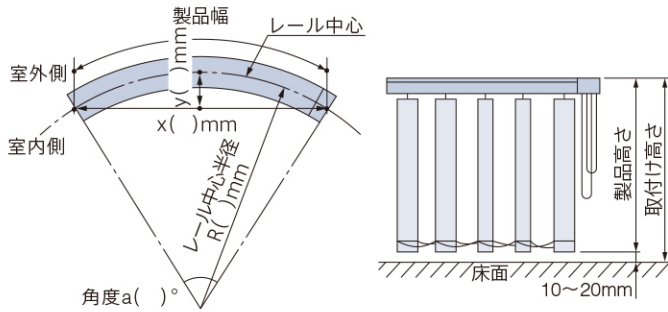


対象製品

カーブ

幅・高さとも10mm単位での製作になります。以下の手順で幅・高さの発注寸法を算出してください。

①製品幅・製品高さ・レール中心半径(R)の寸法を実測してください。



※角度aが90°を超える製品は製作できません。
 ※レール中心半径(R)が650mm未満の製品は製作できません。

●レール中心半径(R)・製品幅は、x、yの寸法が分かれば以下の計算式でも算出できます。

レール中心半径(R)の計算式
$$\text{レール中心半径 (R)} = \frac{x^2 + 4y^2}{8y}$$
 Rは650mm以上の整数

製品幅の計算式
$$\text{製品幅} = 2R \times 3.14 \times \frac{a}{360^\circ}$$
 aは90°以下
 ※1mm単位は切り捨て

※角度(a)の求め方
$$a = 2 \times \tan^{-1} \times \frac{x}{2(R-y)}$$

②下記の計算式を用いて寸法の確認をしてください。

製作可能なカーブ角度は90°以下であるため、製品幅とレール中心半径(R)は下記の関係式が成り立ちます。

$$\text{製品幅} \leq \frac{(2 \times R \times 3.14)}{\uparrow} \div 4$$

↑ ↑
レール中心半径(R)の円の全周 90°分

※小数点以下は切り捨て

レール中心半径(R) = () mm
x = () mm
y = () mm
角度(a) = () °

上記の式にあてはまらない場合は各寸法あるいは角度を見直してください。
 詳細については最寄りの弊社支店、営業所までお問い合わせください。

サイズの測り方

発注方法

取付け方法

メンテナンス

お取替え用
 スラット

スラット性能と
 マークの見方

スラット性能
 データ

スラット
 詳細一覧

スラット
 ラインナップ
 一覧

共通柄一覧

継続柄・
 廃止柄一覧

スラット
 50首順一覧

製品仕様

採寸・発注
 取付け

スラット詳細

■ サイズの測り方

窓枠の内側にたたみしろを残さない場合の製品幅の算出方法

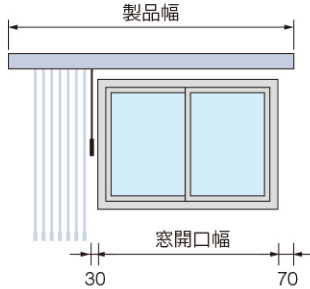
窓開口幅などにより、製品幅寸法が異なります。

下記は計算式のため、実際の寸法と誤差が生じる場合があります。目安としてご使用ください。

■ ラインドレープ

■ バトン操作

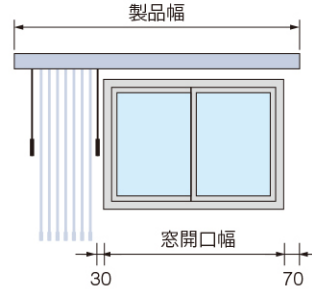
片バトン (片開き)



製品幅の計算式

スラット幅	片バトン
80mm	窓開口幅×1.13+185
100mm	窓開口幅×1.10+192

両バトン (片開き)

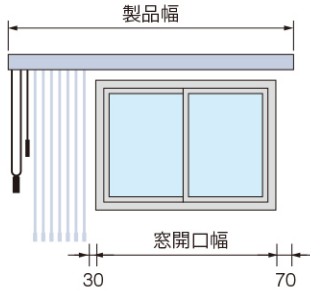


製品幅の計算式

スラット幅	両バトン
80mm	窓開口幅×1.13+227
100mm	窓開口幅×1.10+244

■ バトン・コード操作

片バトン (片開き)



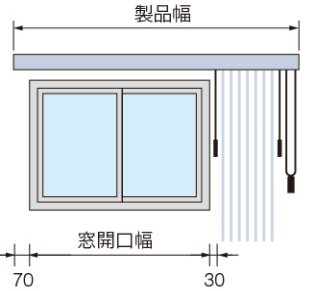
※ドライブコード側にたたみ込んだ時の寸法です。

製品幅の計算式

スラット幅	ドライブコード側にたたみ込む場合
80mm	窓開口幅×1.13+240
100mm	窓開口幅×1.10+256

※バトンを使用してドライブコードと反対側にたたみ込む場合は、
[上記寸法-30mm]で算出してください。

両バトン (片開き)



※ドライブコード側にたたみ込んだ時の寸法です。

製品幅の計算式

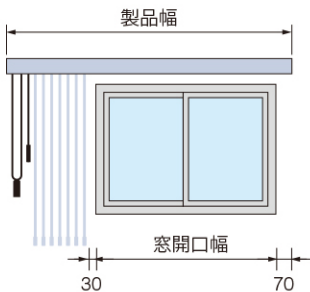
スラット幅	ドライブコード側にたたみ込む場合
80mm	窓開口幅×1.13+228
100mm	窓開口幅×1.10+244

※バトンを使用してドライブコードと反対側にたたみ込む場合は、
[上記寸法-13mm]で算出してください。

■ コード操作

片開き

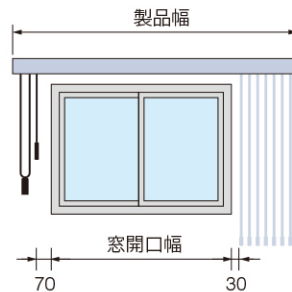
操作側とたたみ込み側が**同一**の場合



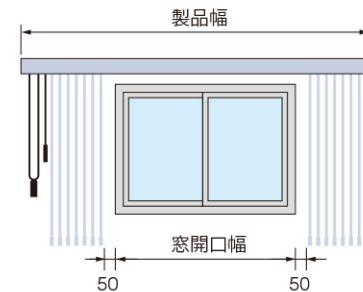
製品幅の計算式

スラット幅	操作側とたたみ込み側が 同一 の場合	操作側とたたみ込み側が 異なる 場合
80mm	窓開口幅×1.13+213	窓開口幅×1.13+187
100mm	窓開口幅×1.10+219	窓開口幅×1.10+193

操作側とたたみ込み側が**異なる**場合



両開き (両納まり)



製品幅の計算式

スラット幅	両開き (両納まり)
80mm	窓開口幅×1.13+289
100mm	窓開口幅×1.10+304

サイズの測り方

発注方法

取付け方法

メンテナンス

お取替え用
スラット

スラット性能と
マークの見方

スラット性能
データ

スラット
詳細一覧

スラット
ラインナップ
一覧

共通柄一覧

継続柄・
廃止柄一覧

スラット
50首順一覧

製品仕様

採寸・発注
取付け

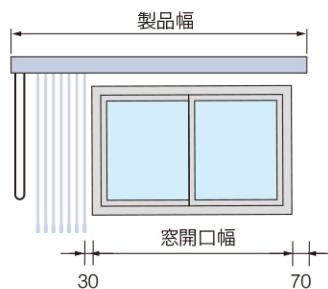
スラット詳細

ラインドレープ

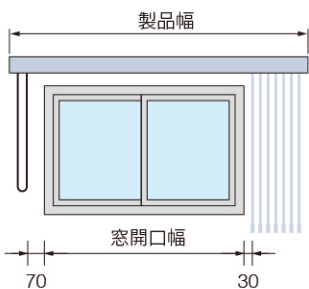
ワンチェーン操作

片開き

操作側とたたみ込み側が**同一**の場合



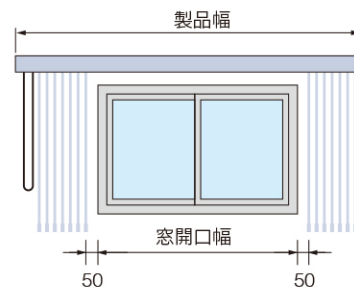
操作側とたたみ込み側が**異なる**場合



製品幅の計算式

スラット幅	操作側とたたみ込み側が 同一 の場合	操作側とたたみ込み側が 異なる 場合
80mm	窓開口幅×1.13+220	窓開口幅×1.13+193
100mm	窓開口幅×1.10+224	窓開口幅×1.10+201

両開き (両納まり)



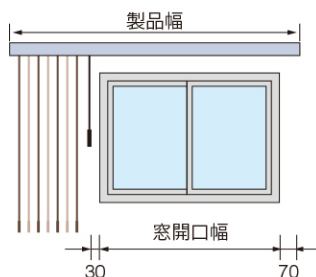
製品幅の計算式

スラット幅	両開き (両納まり)
80mm	窓開口幅×1.13+305
100mm	窓開口幅×1.10+318

ラインドレープ ペア アンサンブル

ボタン操作

片ボタン・両ボタン



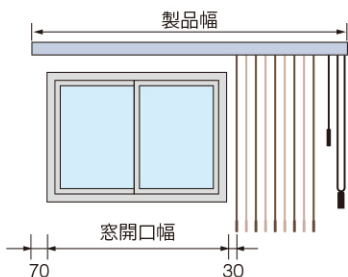
製品幅の計算式

片ボタン	両ボタン
窓開口幅×1.25+203	窓開口幅×1.25+208

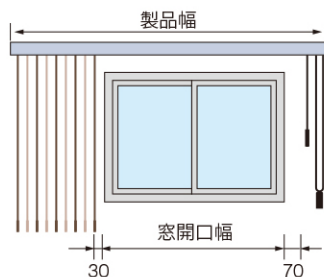
コード操作

片開き

操作側とたたみしろ側が**同一**の場合



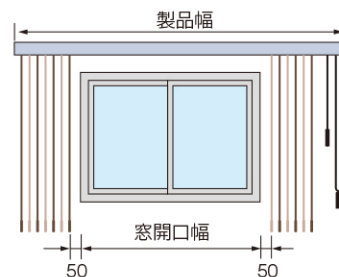
操作側とたたみしろ側が**異なる**場合



製品幅の計算式

操作側とたたみしろ側が 同一 の場合	操作側とたたみしろ側が 異なる 場合
窓開口幅×1.25+234	窓開口幅×1.25+205

両開き (両納まり)



製品幅の計算式

両開き (両納まり)
窓開口幅×1.25+331

■サイズの測り方

窓枠の内側にたたみしろを残さない場合の製品幅の算出方法

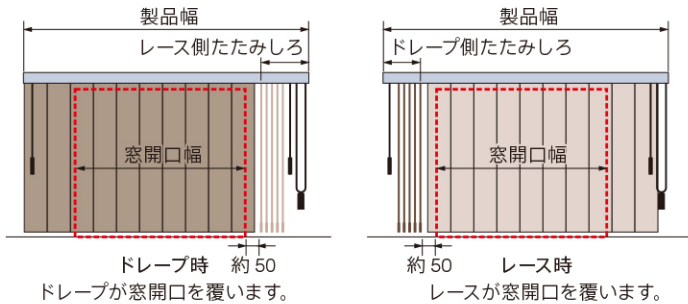
窓開口幅などにより、製品幅寸法が異なります。
また、下記は計算式のため、実際の寸法と誤差が生じる場合があります。目安としてご使用ください。

■ラインドレープ ペア ツーウェイ

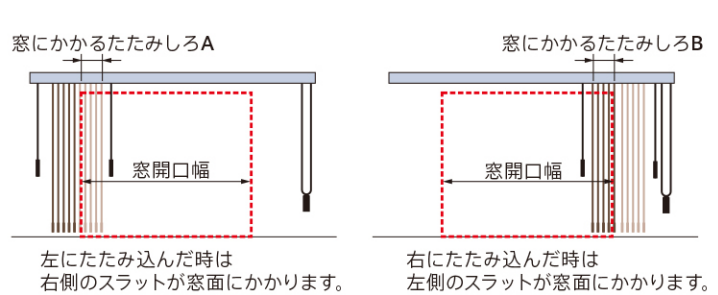
製品を全閉にした時(全面ドレープ、または全面レース)に、それぞれのスラットが必ず窓開口を覆い隠せるように製品幅を算出します。
また、製品を全開にした時に、ドレープもしくはレースのスラットのたたみしろ(AもしくはB)が窓開口にかかる製品幅をおすすめしています。
※製品仕様上、A・B両方のたたみしろを残さないようにすると、製品幅が大きくなります。
※284ページの「サイズの測り方」もあわせてご確認ください。

— : ドレープ
— : レース

■製品を全閉にした時



■製品を全開にした時



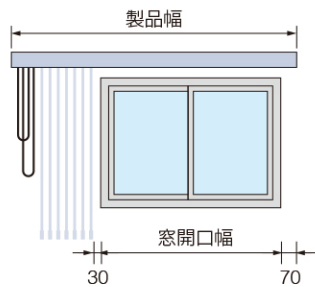
製品幅の計算式

計算式
窓開口幅×1.20+369

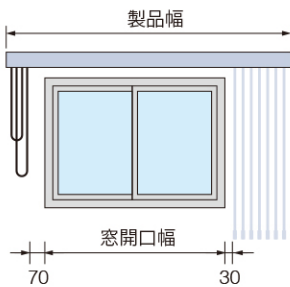
■ラインドレープ 木製

片開き

操作側とたたみしろ側が**同一**の場合



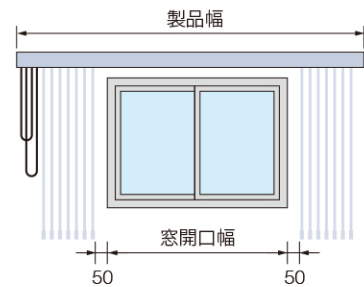
操作側とたたみしろ側が**異なる**場合



製品幅の計算式

操作側とたたみしろ側が 同一 の場合	操作側とたたみしろ側が 異なる 場合
窓開口幅×1.13+214	窓開口幅×1.13+182

両開き(両納まり)

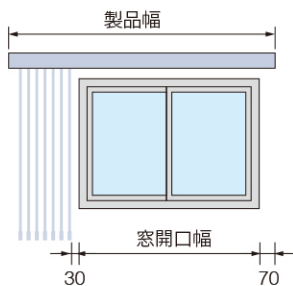


製品幅の計算式

両開き(両納まり)
窓開口幅×1.13+289

■ホームタコス ラインドレープ

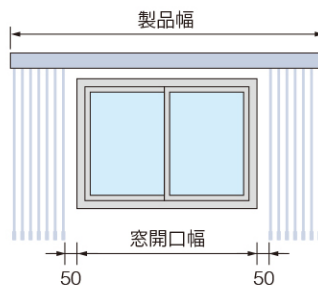
片開き(右納まり・左納まり)



製品幅の計算式

スラット幅	片開き(右納まり・左納まり)
80mm	窓開口幅×1.13+187
100mm	窓開口幅×1.10+193

両開き(両納まり)



製品幅の計算式

スラット幅	両開き(両納まり)
80mm	窓開口幅×1.13+261
100mm	窓開口幅×1.10+277

サイズの測り方

発注方法

取付け方法

メンテナンス

お取替え用スラット

スラット性能とマークの見方

スラット性能データ

スラット詳細一覧

スラットラインナップ一覧

共通柄一覧

継続柄・廃止柄一覧

スラット50首順一覧

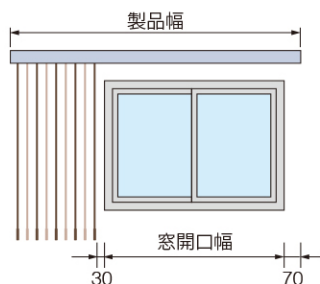
製品仕様

採寸・発注取付け

スラット詳細

ホームタコス ラインドレープ ペア アンサンブル

片開き (右納まり・左納まり)

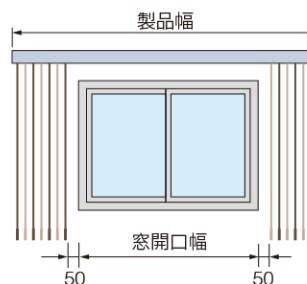


製品幅の計算式

片開き (右納まり・左納まり)

$$\text{窓開口幅} \times 1.23 + 197$$

両開き (両納まり)



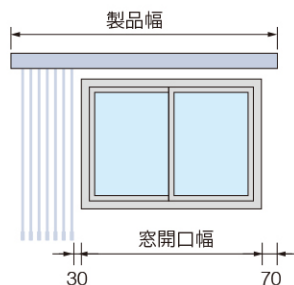
製品幅の計算式

両開き (両納まり)

$$\text{窓開口幅} \times 1.23 + 293$$

ホームタコス 木製

片開き (右納まり・左納まり)



製品幅の計算式

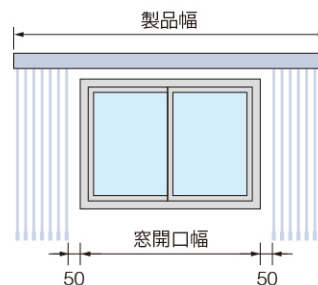
右納まり

左納まり

$$\text{窓開口幅} \times 1.13 + 201$$

$$\text{窓開口幅} \times 1.13 + 206$$

両開き (両納まり)



製品幅の計算式

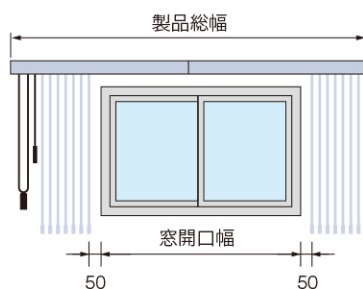
両開き (両納まり)

$$\text{窓開口幅} \times 1.13 + 301$$

ラインドレープ レールジョイント仕様 (オプション)

コード操作

両開き (両納まり)



製品幅の計算式

スラット幅	両開き (両納まり)
80mm	$\text{窓開口幅} \times 1.13 + 285$
100mm	$\text{窓開口幅} \times 1.10 + 299$